

富谷市子どもにやさしいまちづくり事業について

富谷市で行っている取組みの中から、いくつか紹介します



取組み① 富谷市子どもにやさしいまちづくり宣言カードの配布



「富谷市子どもにやさしいまちづくり宣言」を記したカードを、母子健康手帳を受け取りに来た妊婦さん全員に配っています。

富谷市で子育てをする人たち全員に、子どもにやさしいまちづくりの取組みや、子どもの権利について広く知ってもらうことを目指しています。

母子健康手帳とは？

その子がお母さんのおなかにいる時から健康状態、成長、受けた予防接種などを記録していく手帳です。

取組み②③ 小学生の意見を聴いたり、小学生がまちづくりへの提案を行う取組み

【“とみやわくわく子どもミーティング”の開催】

11月20日「世界こどもの日」に合わせて、市内のすべての小学校の代表者が意見を出し合う“とみやわくわく子どもミーティング”を行っています。市長が直接小学生の意見を聴いて市の仕事に活かすことを目指しています。

【通学路にある橋の色を子どもの意見で決定】

子どもの意見を市の事業に活かす取組みとして、都市整備課では富谷小学校学区にある橋の塗り替えにあたって、“橋の色は何色が良いか？”アンケートを行い、橋の色を決定しました。



令和4年3月 完成した橋の見学会の様子

取組み④⑤ 中学生の意見を聴いたり、中学生がまちづくりへの提案を行う取組み

【総合計画審議会への中学生の参加】

富谷市の総合計画（※）を検討する会議に、富谷市内の中学生がオブザーバーとして参加しています。

※総合計画：どのようにまちづくりをしていくか、市のすべての計画の基本となる計画



【生徒会サミットの開催】

市内5つの中学校の生徒会役員が集まり、テーマにそって話し合い、意見を出し合う場です。

令和5年度は「子どもにやさしいまちづくり」をテーマに活発な話し合いが行われました。



取組み⑥ 令和5年度予算を「子どもにやさしいまちづくり実践予算」としてまとめました

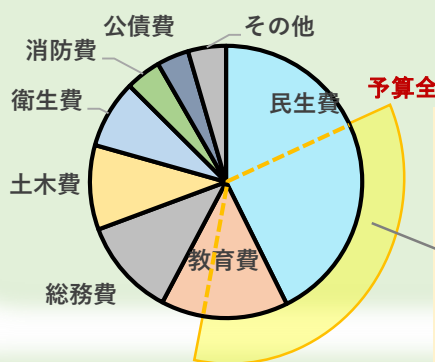
令和5年度の富谷市の当初予算の中から子どもに関する予算を「子どもにやさしいまちづくり実践予算」としてまとめました。

教育と子育て支援を充実させることを目指しています。

しっせん

当初予算とは…

その年度に市へどのくらいお金が入ってくるのか（収入）、行政サービスをどのように行うか（支出）を決めたもの



子どもに関する予算

民生費：保育所に関する予算

子ども医療費（病院を受診するための費用）の予算 など

教育費：学校給食費支援の予算

教育支援センター運営の予算 など

取組み⑦ 子どもにやさしいまちづくり評価『子ども向け版』の公表



富谷市の子どもにやさしいまちづくりの取組み状況について評価を行い、市ホームページで公表しています。大人だけでなく子どもにも知ってもらうために、『子ども向け版』も作っています。



このQRコードから見るすることができます。令和4年度の評価もまもなく公表予定です。

今回紹介した取組み①～⑦の他にも、富谷市では様々な場面で子どもにやさしいまちづくりに取り組んでいます。広報とみや、市公式ホームページや市公式SNSなどで発信していきますので、ぜひご覧ください。